

御坂姉妹本。(仮)

成年向



どうもです、最近ミサカとミカサをよく空目する
アル・ラ・ウネです。
今回は御坂姉妹の本…なのですが、タイトルに(仮)が…。
…準備号的なものになってしまいました。
前回のルリルリ本も準備号でしたしね…、連続でこんな形に
なってしまい、申し訳ないです。

とりあえずではありますが、御坂美琴&御坂妹&打ち止めの
えろえろをお愉しみいただければ幸いです。

な 何よこし…
大きくなりすぎ
じゃないの…？

どう見ても
勃起しすぎですね



と ミサカは呆れた
ような冷たい目で
ペニスを凝視します

あの… あんまり
見つめないで
いただけませんか？

ていうか なんて
私たち ちゃんぽ
見つめてんの…!?

どういう状況…!?

それは俺も
知りたい



ゼンゼン

ゼンゼン



こんな節操のない
ちんぽはおしおき
ですね

と ミサカは無造作に
手に取り 手首を
上下させます

ちよ

ちよっと!

そんなの触ったら
噛まれるわよ...!

俺の股間には
何が付いてるん
ですか!?

問題ありません
このペニスを触るのは
二度目
ですから

と ミサカはお姉様に
さり気なく優位性を
アピールします

へ...っ
ジュンジュン
ジュンだ...



どどどという
ことおそれ!

二回
言った

二回言いまし
たね ふうふう

と ミサカは不敵に
笑い 指摘します

ううんわいっ!



そんなわけでお姉様
お先に頂きます

と ミサカは念のため
断りを入れてから
フェラに集中します

え
ちよっ



あっ あっ!

あー!



といつつミサカは
うっすらと
鈴口から飛び出る
精液の様子を
見つめます

早くも
射精しやがり
ましたね

あ…



とミサカは両手で
ペニスの硬度を確認します

この硬さなら すぐに
続きをやれそうですね

おおい
御坂妹…

続き!?

続きって
何よ…!



相変わらず素敵な
味と匂いですね

とミサカは
ペニスに伝う精液を
丹念に舐めとります

そそう
なの…?



ナチュラルにペニスを
自分の股間へと誘います

では早々に挿入
しましょう

とミサカは

露骨!
かなり露骨!

ずんずん

うん

ミサカはとっくに濡れ濡れなので

いきなり動いても大丈夫です

と ミサカは挿入の快感に耐えながら果敢に腰を動かします

おおいっ

そんなに動くときっ!

ぬ

ぬ

ぬ

ぬ

ぢゅ

ぢゅ

ホントに挿入れちゃってるの...!?

ちよことお...

結合部をお姉さまに見つめられると興奮します

なんだかすこく興奮します

と ミサカは自身の隠れた性癖に少し戸惑いつつも

さらに激しく腰を動かします

ううっダメだ...!

ぢゅ

あ…
…もう 射精
したんですか？

と ミサカは一瞬
自分の膣内の感覚を
疑います

もしかして…
以前より
早くなって
ませんか？

と ミサカは少し
不満をもらします

そ そんなこと
言われましても…っ

ミサカはまだ
2回しかイって
ませんよ

と ミサカは正確に
自己申告します

イってたのかよ！
しかも
2回も!?



仕方ないので次は
お姉様の番です

と ミサカは素早く
お姉様の短パンと
パンツを脱がせつつ

有無を言わせず
股を開かせます

えっ！

こっぴどく
ちゅっ待っ……っ

うああ……っ♡

ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

や
やだっ
こんななのっ……♡

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

なんで……っ

うそ……っ

あ……♡

やなの……っ

き
気持ち
い……っ♡

うっ くう…っ!

…もしかして
また 射精
しています?

と ミサカは
お姉様に
尋ねてみます

うああっ♥

♥♥♥

熱いのがっ

膣内で
出てるっ♥

…3回目とは
思えない早さですね
逆にすごいです

と ミサカは
ある意味感心します

ひゅわん

ひゅわん

あ…
あれ…?

さう終わら…?

ちゅん

ポッ

と ミサカは
念のため確認を
とります

どうですか
お姉様?

コイツ まだまだ
元気みたいです

…
…

おきん

初めてなのじっ

私 初めて
なのじっ♡

なんでっ!? なんで
アンタのちんぽっ

ぐっほっ

ぐっほっ

ぐっほっ

ぐっほっ

こんなに気持ち
いいのあっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

ぐっほっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

あなたの
おちんぽ

何度
射精しても

太くて硬くて
すこいです♡

はっ♡

ぬちゅっ

とミサカは
素直に称賛
します♡

ぬちゅっ

はっ♡

はっ♡



お おほえて
なさいよ
アンタ…っ♡

私の処女を
奪った責任…っ
絶対 取って
もらうから…っ♡

さすがに
満足です…♡

と ミサカは遠のく
意識にまどろみながら

あなたの腕に
腕を絡ませます…♡

ああ… 俺も
もう限界だ…っ!

私も もう…

無理…♡

…いつか また
よろしくお願
い
しますね…

と ミサカは暗に
この関係の継続を
希望します…♡



んしょっ

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ

んしょっ

ん……
……?
ぬ、ほ、ほ、ほ

……っ！

お お前……っ！

あ 起きた♥

って ミサカはミサカは
あなたの覚醒を喜んでみたりー♥

お前にはツレが
いるはずだろ…!?

そんないちわる
言わないでっ♥

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ

って ミサカはミサカは
カリの部分を出し入れ
しながら抗議してみるっ！

こころら
やめ……っ！

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ

ぬ、ほ、ほ、ほ



あなたの精液がっ
ミサカの膣内に
いっぱい出てるっ

って ミサカはミサカは
腰を止めずに あなたの
ちんぽを さらに激しく
こすってみたりっ

う 動かないで
くださいっ!
うぐっ



はぁ

だめ もっと

って
ミサカは
ミサカは

笑顔でおねだり
してみる...



ふ 不幸だ...

御坂姉妹本。(仮)

発行日 2013. 8. 11
発行 者 ORANGE☆CHANNEL
著 者 アル・ラ・ウネ
印刷所 サングルーフ様

URL <http://orange.kinugoshi.net/>
mail une365@gmail.com

ひとまず"おしま"い、っ、



御坂姉妹本。(仮)

御坂 00000
御坂 00000
御坂 00000
御坂 00000

御坂 00000
御坂 00000

御坂姉妹本。(仮)

